



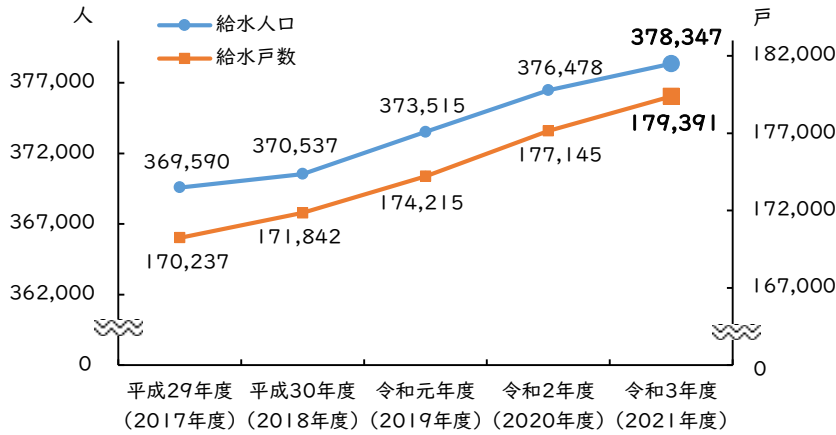
## 第1章

# 吹田市水道事業の業務状況

1. 給水人口と給水戸数
2. 配水量と給水量
3. 決算状況
4. 収益的収支と単年度純利益
5. 資本的収支と不足額
6. 決算の概要

# 1. 給水人口と給水戸数

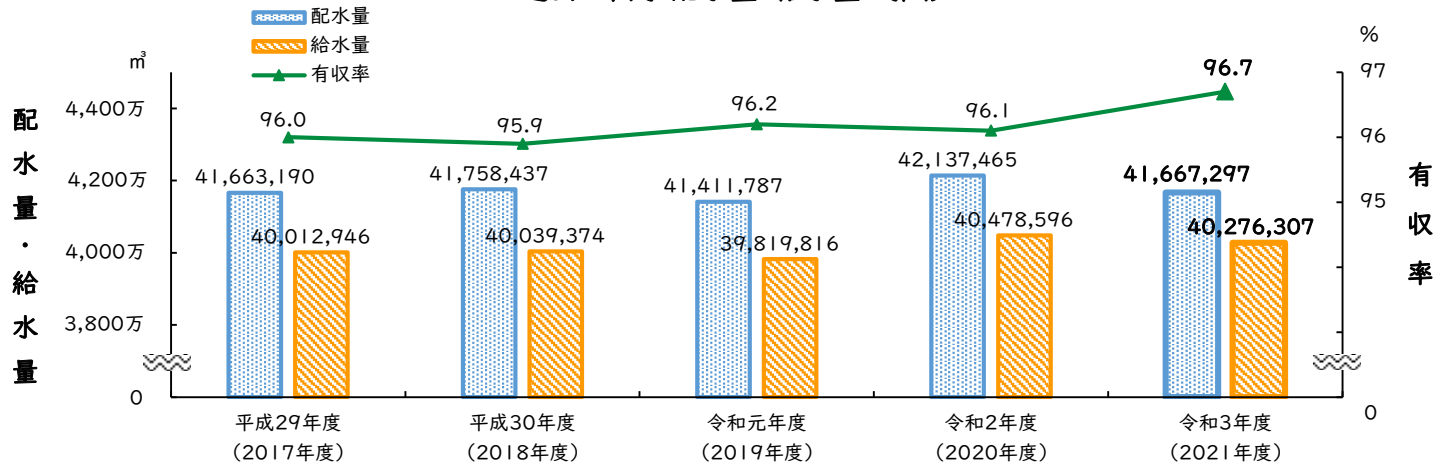
過去5年間 給水人口・給水戸数の推移



令和3年度(2021年度)末の給水人口\*は378,347人で、前年度と比較して1,869人(0.5%)増加しています。  
また、給水戸数は、179,391戸で2,246戸(1.3%)増加しています。

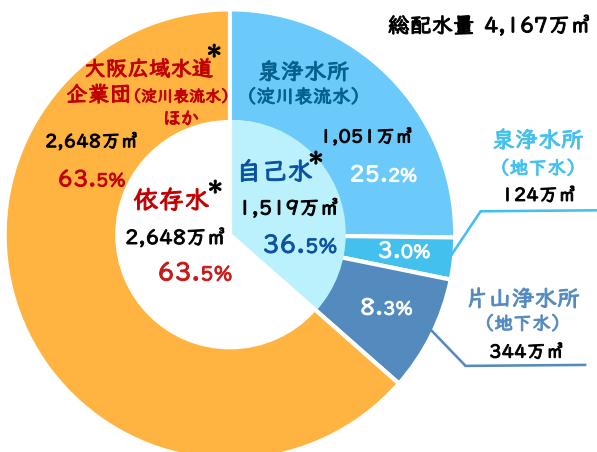
# 2. 配水量と給水量

過去5年間 配水量・給水量の推移

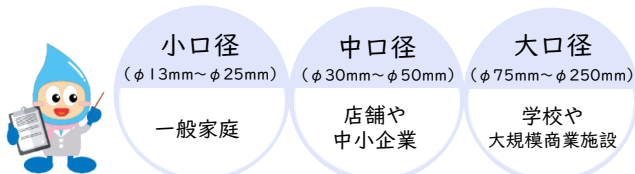


## 令和3年度(2021年度)実績

### 配水量の内訳



### メーター口径別 主な使用用途



### 配水量\*

配水池などから配水管に送り出された水量

41,667,297m³となり、前年度と比較して470,168m³(1.1%)減少

### 給水量\* (有収水量)

みなさまにお届けする水量のうち、料金徴収の対象となる水量

40,276,307m³となり、前年度と比較して202,289m³(0.5%)減少

### 有収率\*

送り出した水が、どの程度料金収入に反映しているかを示すもの

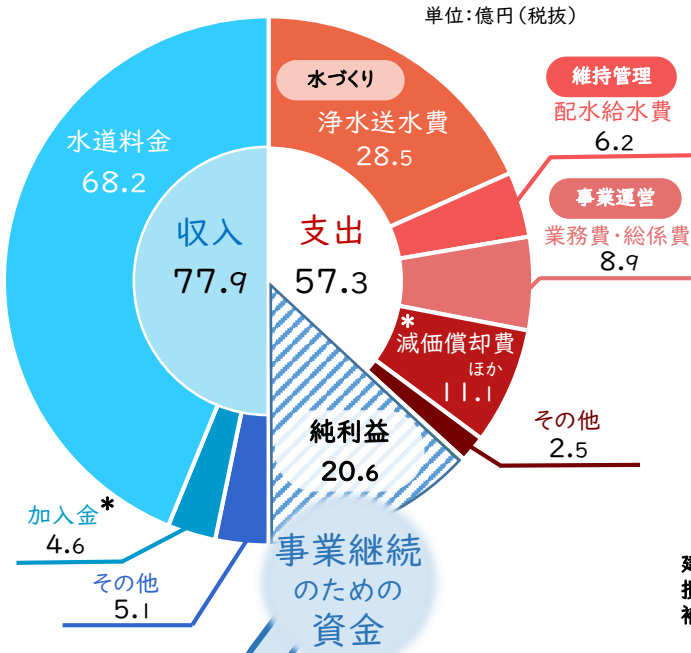
96.7%となり、前年度と比較して0.6ポイント増加

令和3年度(2021年度)は、前年度に大きく減少した大学などの大口使用者の使用水量が回復してきたことで大口径の水量が増加したものの、一般家庭などで主に使用されている小口径の水量は、巣ごもり需要で増加した前年度と比較して減少しており、配水量、給水量ともに減少となりました。

### 3. 決算状況

水道水をつくり、おくるための収支

#### 収益的収支\*の内訳



令和3年度に確保した資金  
29.8億円

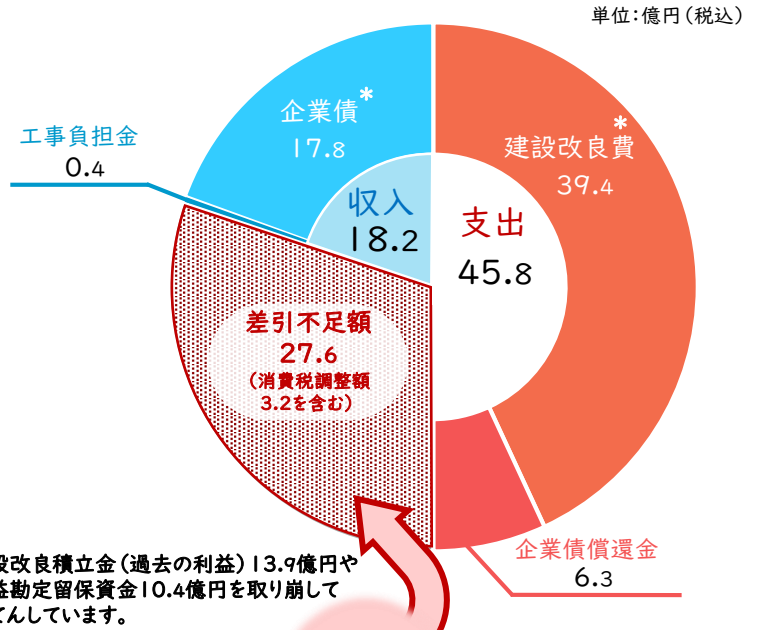
・純利益 20.6億円  
・損益勘定留保資金\* 9.2億円

令和2年度末  
運転資金\*  
37.0億円

・建設改良積立金 27.1億円  
・減債積立金 6.0億円  
・損益勘定留保資金 3.9億円

水道施設を整備するための収支

#### 資本的収支\*の内訳



差引不足額への補てん

令和3年度の補てん財源  
24.4億円  
(消費税調整額3.2億円を除く)

次年度の経営を行うための資金

令和3年度末  
運転資金  
42.4億円

・純利益 20.6億円  
・建設改良積立金 13.2億円  
・減債積立金 6.0億円  
・損益勘定留保資金 2.6億円

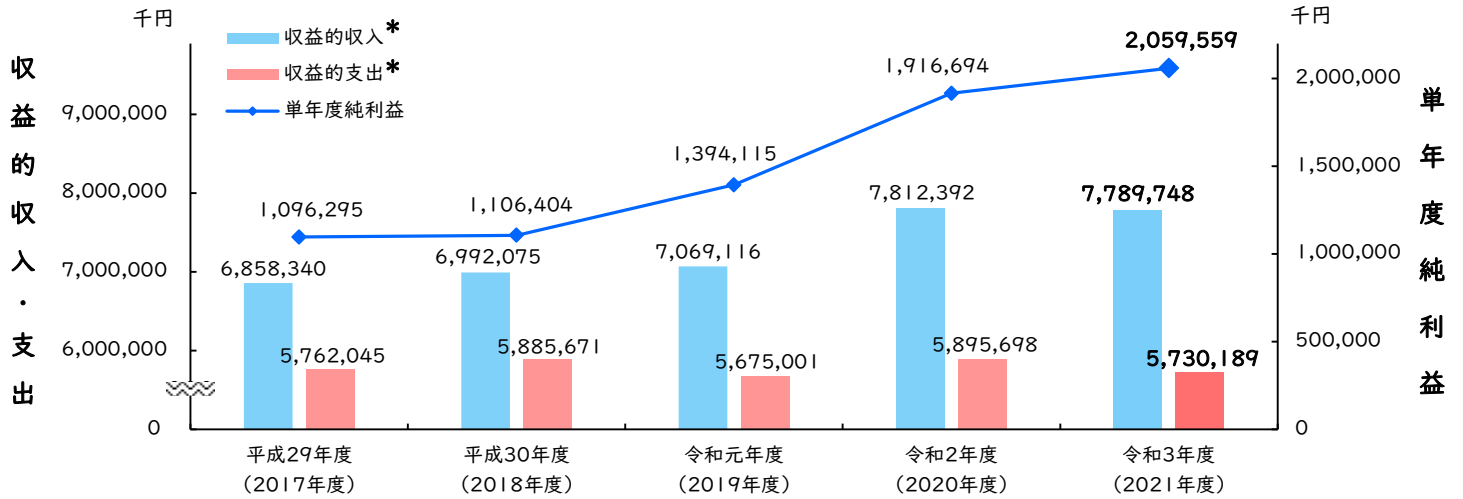
(税抜)

令和3年度(2021年度)は収益的収支面において、純利益20億5,956万円と減価償却費等の損益勘定留保資金(長期前受金戻入1億6,435万5千円を調整後)9億1,656万円により29億7,612万円の資金を確保しました。資本的収支面では、一部の建設改良工事を翌年度に繰り越したことにより24億3,689万6千円の資金不足にとどまりました。

令和3年度(2021年度)末の運転資金は、前年度と比較して、5億3,922万4千円(14.6%)増の42億3,706万5千円となりました。

## 4. 収益的収支と単年度純利益

過去5年間 収益的収支と単年度純利益の推移(税抜)



**収益的収入** 77億8,974万8,226円となり、前年度と比較して2,264万3,439円(0.3%)減少

**収益的支出** 57億3,018万8,623円となり、前年度と比較して1億6,550万9,499円(2.8%)減少

**収入のポイント**

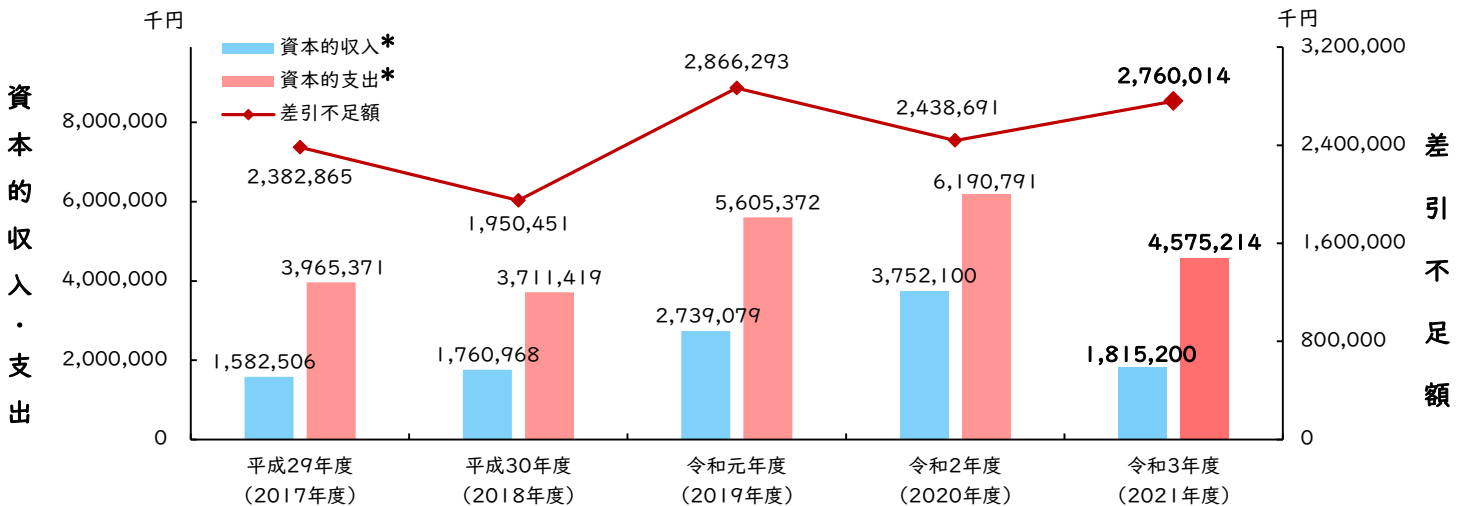
大学等の大口使用者の使用水量が増加したことなどから、収入の根幹となる給水収益\*が増加したものの、加入金などは減少しました。

**支出のポイント**

水道料金システムの再構築に伴い、委託料が増加したものの、鉛製給水管の面的整備が前年度に完了したことから工事請負費は大幅に減少しました。

## 5. 資本的収支と不足額

過去5年間 資本的収支と不足額の推移(税込)



**支出のポイント**

建設改良工事を行う費用が支出額の大部分を占めており、水道管の工事に19億8,438万8,920円(負担金を除く)、浄水所・配水場の工事に12億7,043万2,364円を支出しました。

**財源のポイント**

建設改良工事の財源として、企業債の借入れ17億8,000万円のほか、建設改良積立金などの自己資金を充当しました。

## 6. 決算の概要

### (1) 収益的収支

(単位:千円、税抜、%)

科目	令和3年度 (2021年度) 決算額	令和2年度 (2020年度) 決算額	対前年度 比率
水道事業収益	7,789,748	7,812,392	△ 0.3
給水収益	6,824,885	6,777,492	0.7
加入金	459,250	523,080	△ 12.2
長期前受金戻入	164,355	180,557	△ 9.0
特別利益	0	0	-
その他	341,258	331,263	3.0
水道事業費用	5,730,189	5,895,698	△ 2.8
人件費	1,063,973	1,051,505	1.2
受水費	1,906,436	1,874,286	1.7
動力費	160,081	149,924	6.8
修繕費	109,593	128,737	△ 14.9
委託料	611,251	539,651	13.3
材料費	17,606	20,857	△ 15.6
工事請負費	26,177	104,586	△ 75.0
路面復旧費	149,569	165,365	△ 9.6
賃借料	135,733	132,958	2.1
負担金	3,401	12,296	△ 72.3
減価償却費等	1,113,302	1,109,153	0.4
支払利息	167,153	162,439	2.9
その他	265,914	272,352	△ 2.4
特別損失	0	171,589	皆減
当年度純利益	2,059,559	1,916,694	-

### (2) 資本的収支

(単位:千円、税込、%)

科目	令和3年度 (2021年度) 決算額	令和2年度 (2020年度) 決算額	対前年度 比率
資本的収入	1,815,200	3,752,100	△ 51.6
企業債	1,780,000	3,720,000	△ 52.2
工事負担金	35,200	32,100	9.7
開発負担金	0	0	-
固定資産 売却代金	0	0	-
出資金	0	0	-
資本的支出	4,575,214	6,190,791	△ 26.1
事務費	165,126	186,547	△ 11.5
工事費	3,657,739	5,312,741	△ 31.2
量水器	6,996	11,264	△ 37.9
車両運搬具	0	0	-
工具器具備品	112,802	63,496	77.7
企業債償還金	632,551	616,383	2.6
開発負担金 返還金	0	360	皆減
差引不足額(△)	△ 2,760,014	△ 2,438,691	-

### (3) 業務量

項目	令和3年度 (2021年度)	令和2年度 (2020年度)	対前年度 比率
総配水量	41,667,297 m <sup>3</sup>	42,137,465 m <sup>3</sup>	△ 1.1 %
有収水量	40,276,307 m <sup>3</sup>	40,478,596 m <sup>3</sup>	△ 0.5 %
給水人口	378,347 人	376,478 人	0.5 %
給水戸数	179,391 戸	177,145 戸	1.3 %